



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名 黒田精工株式会社 上場取引所 東
コード番号 7726 URL <https://kurodaprecision.com/jp/>
代表者 （役職名） 取締役社長 （氏名） 黒田 浩史
問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 荻窪 康裕 TEL 044-555-3800
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	13,702	8.1	△190	—	△186	—	20	△89.6
2025年3月期第3四半期	12,672	△5.7	275	△51.1	349	△42.2	201	△37.5

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 216百万円（－％） 2025年3月期第3四半期 14百万円（△98.3％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	3.67	—
2025年3月期第3四半期	35.28	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2026年3月期第3四半期	29,761	11,479	38.0	2,023.96
2025年3月期	26,159	11,582	43.5	1,993.22

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 11,320百万円 2025年3月期 11,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	20.00	20.00
2026年3月期	—	10.00	—		
2026年3月期（予想）				10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	18,800	8.8	180	△42.2	40	△90.5	130	△24.7	22.71

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	5,743,286株	2025年3月期	5,719,934株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	150,150株	2025年3月期	7,750株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	5,680,286株	2025年3月期3Q	5,707,877株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は雇用・所得環境改善の動きが続く中、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で世界経済は、米国の通商政策、日中関係悪化の長期化懸念、ウクライナや中東地域を巡る情勢不安、物価上昇の継続に加え、金融資本市場の変動、中国経済の停滞など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

こうした状況下、当社グループの受注高は、機工・計測システム商品の受注増及び金型システムにおける新プロジェクト関連設備の受注等が寄与し14,746百万円（前年同期比647百万円、4.6%増）となりました。

一方、売上高については、中国のレアアース(希土類)磁石の輸出規制によりモーターコアの生産への影響はあったものの、金型システムの新プロジェクト関連設備等の売上が寄与したこと等から13,702百万円（前年同期比1,030百万円、8.1%増）となりました。

利益面に関しては、欧米子会社の業績悪化に加え、駆動システム及び金型システムセグメント内の品種構成差等が影響し営業損失190百万円（前年同期は営業利益275百万円）、経常損失186百万円（前年同期は経常利益349百万円）となりました。一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、投資有価証券売却益286百万円を計上したことにより20百万円（前年同期比180百万円、89.6%減）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりです。なお、下記セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて表示しております。

○ 駆動システム

当セグメントでは、半導体・液晶関連装置市場向け商品は第1四半期を底に特に第3四半期以降受注回復傾向がみられたものの、欧米子会社の受注低迷の影響等もあり、受注高は4,570百万円（前年同期比71百万円、1.5%減）となりました。売上高については欧米子会社の減収の影響等から4,589百万円（前年同期比197百万円、4.1%減）となりました。

収益面では、欧米子会社の損益悪化に加え、単体における品種構成差等の影響により営業損失232百万円（前年同期は営業損失8百万円）と損失計上となりました。

○ 金型システム

当セグメントでは、世界的なEVシフト減速の影響を受け、車載用モーターコア金型等の受注が若干減少したものの、現在進行している新プロジェクト関連設備等の受注が寄与し6,998百万円（前年同期比125百万円、1.8%増）となりました。売上高は、車載用モーターコア金型、家電用モーターコアが減少したことに加え、中国のレアアース(希土類)の輸出規制により磁石部品の入荷が止まった影響により当該部品を使用する車載用モーターコアが減少しました。その一方で新プロジェクト関連設備等の関連会社向け売上が大きく寄与したこと等により6,545百万円（前年同期比1,092百万円、20.0%増）となりました。

収益面では、相対的に利益率の高い商品の売上高が減少した一方で、利益率の低い関連会社向け設備売上が増加したことから営業利益は44百万円（前年同期比393百万円、89.9%減）と大幅な減益となりました。

○ 機工・計測システム

当セグメントでは、受注高は上期における精機商品の大口受注に加え要素機器の受注増加等があり3,196百万円（前年同期比598百万円、23.1%増）となりました。売上高は工作機械を中心にシステム部門の売上が増加したことにより2,587百万円（前年同期比141百万円、5.8%増）となりました。

収益面では、増収効果とシステム商品における利益率の改善が寄与し、営業利益8百万円（前年同期は営業損失123百万円）と黒字回復となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は29,761百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,602百万円増加しました。これは主に売掛債権、棚卸資産の増加等により流動資産が1,936百万円、有形固定資産の増加等により固定資産が1,665百万円増加したことによるものです。

負債合計額は18,281百万円となり、前連結会計年度末と比較して3,704百万円増加しました。これは主に仕入債務等の増加により流動負債が2,145百万円、リース債務等の増加により固定負債が1,559百万円増加したことによるものです。

また、当第3四半期連結会計期間末の純資産は11,479百万円となり、前連結会計年度末と比較して102百万円減少しました。これは自己株式の取得等により株主資本合計が256百万円、非支配株主持分が37百万円減少した一方、その他有価証券評価差額金の増加によりその他の包括利益累計額が190百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、中国からのレアアース磁石の調達状況が不透明でありモーターコア生産への影響を予測することが困難であることと、期末に集中している大口案件の売上状況の見極めが必要であること等から、2025年11月13日に公表した数値を変更しておりません。今後状況分析を進め、修正の必要性が生じた場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,290,414	3,049,087
受取手形	72,158	1,681
電子記録債権	317,636	301,456
売掛金	4,094,350	5,285,270
商品及び製品	1,351,777	1,566,571
仕掛品	2,294,925	2,560,188
原材料及び貯蔵品	930,906	1,409,330
その他	707,682	823,033
貸倒引当金	△5,622	△5,841
流動資産合計	13,054,229	14,990,778
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,054,778	3,676,482
機械装置及び運搬具（純額）	1,673,666	1,663,608
土地	1,869,755	1,869,755
リース資産（純額）	1,218,341	2,195,227
建設仮勘定	1,222,700	1,163,223
その他（純額）	295,952	337,200
有形固定資産合計	9,335,195	10,905,498
無形固定資産		
その他	167,828	190,342
無形固定資産合計	167,828	190,342
投資その他の資産		
投資有価証券	2,367,790	2,603,449
繰延税金資産	981,358	833,174
その他	254,956	240,269
貸倒引当金	△1,778	△1,771
投資その他の資産合計	3,602,326	3,675,122
固定資産合計	13,105,350	14,770,963
資産合計	26,159,580	29,761,741

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,103,929	1,552,258
電子記録債務	1,466,784	2,335,267
短期借入金	3,418,107	4,068,531
リース債務	269,483	380,144
未払法人税等	47,744	16,245
賞与引当金	305,487	108,592
受注損失引当金	6,742	8,797
資産除去債務	42,324	42,324
その他	1,809,349	2,103,247
流動負債合計	8,469,953	10,615,409
固定負債		
長期借入金	2,868,909	3,459,039
リース債務	995,822	1,869,176
再評価に係る繰延税金負債	369,190	369,190
役員退職慰労引当金	29,817	31,725
退職給付に係る負債	1,421,866	1,413,475
その他	421,730	523,860
固定負債合計	6,107,337	7,666,467
負債合計	14,577,290	18,281,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,941,619	1,952,174
資本剰余金	1,556,729	1,578,783
利益剰余金	5,297,988	5,147,250
自己株式	△9,324	△147,309
株主資本合計	8,787,013	8,530,899
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,090,025	1,279,125
土地再評価差額金	803,960	803,960
為替換算調整勘定	648,626	657,038
退職給付に係る調整累計額	56,031	49,259
その他の包括利益累計額合計	2,598,643	2,789,384
非支配株主持分	196,632	159,580
純資産合計	11,582,289	11,479,864
負債純資産合計	26,159,580	29,761,741

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	12,672,265	13,702,351
売上原価	9,584,028	11,047,479
売上総利益	3,088,236	2,654,871
販売費及び一般管理費	2,812,991	2,845,720
営業利益又は営業損失(△)	275,245	△190,848
営業外収益		
受取配当金	31,297	33,562
為替差益	55,352	70,855
設備賃貸料	27,053	27,358
スクラップ売却益	28,481	20,017
受取補償金	105,075	46,700
補助金収入	14,514	2,869
その他	55,019	10,782
営業外収益合計	316,795	212,144
営業外費用		
支払利息	81,279	122,877
持分法による投資損失	15,656	19,758
クレーム対策関連費用	14,466	—
補償金原価	57,183	25,379
その他	73,924	39,464
営業外費用合計	242,511	207,480
経常利益又は経常損失(△)	349,528	△186,183
特別利益		
固定資産売却益	15	0
投資有価証券売却益	89,372	286,362
特別利益合計	89,388	286,362
特別損失		
固定資産売却損	13	34
固定資産除却損	0	2,871
事業撤退損	15,000	—
特別損失合計	15,014	2,905
税金等調整前四半期純利益	423,903	97,273
法人税、住民税及び事業税	170,308	7,359
法人税等調整額	64,638	63,922
法人税等合計	234,947	71,281
四半期純利益	188,955	25,991
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△12,420	5,129
親会社株主に帰属する四半期純利益	201,376	20,861

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	188,955	25,991
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△209,694	189,100
為替換算調整勘定	34,587	8,319
退職給付に係る調整額	387	△6,772
その他の包括利益合計	△174,719	190,647
四半期包括利益	14,235	216,639
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,304	211,602
非支配株主に係る四半期包括利益	△3,068	5,036

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,775,073	5,452,820	2,444,371	12,672,265	—	12,672,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,148	—	1,874	14,022	△14,022	—
計	4,787,222	5,452,820	2,446,245	12,686,287	△14,022	12,672,265
セグメント利益又は損失 (△)	△8,066	438,207	△123,885	306,254	△31,009	275,245

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△31,009千円は、セグメント間取引消去△2,387千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△28,621千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	駆動 システム	金型 システム	機工・計測 システム	計		
売上高						
外部顧客への売上高	4,571,293	6,545,227	2,585,831	13,702,351	—	13,702,351
セグメント間の内部売上高 又は振替高	18,082	—	1,801	19,884	△19,884	—
計	4,589,375	6,545,227	2,587,632	13,722,235	△19,884	13,702,351
セグメント利益又は損失 (△)	△232,255	44,255	8,542	△179,456	△11,391	△190,848

(注) 1 セグメント利益又は損失の調整額△11,391千円は、セグメント間取引消去△5,668千円と報告セグメントに帰属しない一般管理費△5,723千円であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	744,108千円	908,253千円